

7・13 補足

後側を先に取付け、前側を後側の上に400mm程重ねて取付けてください。

屋根板は右端→左端→真中の順番に重ねてください。手袋をはめて、ケガをしないように注意して組み立ててください。

※パネルの有効寸法が短い場合、1枚または2枚を上下逆さまにして取付けて下さい。

梱包別部品一覧表

1/5 ① 土台(前)/1本 ② 土台(後)/1本 ⑥ 前鴨居/1本 ⑦ 後鴨居 /1本 ⑮ 背面胴縁(上) /1本 ⑰ 背面胴縁(下)/1本 ⑳ 背面パネル押え /2本	2/5 ④ 前柱(左・右)/2本 ⑤ 後柱(左・右)/2本 ⑬ 縦胴縁/6本 ⑩ 柱コーナー補強(右)/1個 ⑪ 柱コーナー補強(左)/1個 補強板/3本 4/5 ⑮ 波板(小)/7枚 5/5 ⑰ 波板(大)/3枚	3/5 説明書有 ③ 土台(左・右)/2本 ⑧ 屋根側板(右)/1本 ⑨ 屋根側板(左)/1本 ⑭ 側面胴縁(上)/2本 ⑮ 側面胴縁(下)/2本 ② 側面パネル押え/4本 (A)六角フランジネジ/94個 (B)タッピングビス/116本 ナット/8個 トラスビス(6×10)/8個 トラスビス(6×25)/8個 フック/4個 C型金具/4個 専用工具/1個 アンカープレート/4本 筋交/6個 3/5 説明書無 ⑫ 中鴨居(1-1)/1本 ⑫ 中鴨居(1-2)/1本 ⑫ 中鴨居(2)/1本 ⑫ 中鴨居(2)/1本 ⑫ 中間柱/3本 ⑳ 屋根前カバー/1本 ㉑ 屋根後カバー/1本 ㉒ 波板屋根パネル押え/3本
--	---	---

危険 取り扱い上の注意

- 転倒防止の為、アンカー工事は必ず行なってください。(アンカー工事は別途)
- 屋根に乗ったり、物を載せたり、ぶら下がったりしないでください。
- 積雪時には早めに雪下ろしを行なってください。安全のために 100 cm以下で行なってください。
- 屋根や樋に木の葉や泥を溜めないでください。(雨漏りと錆発生の原因になります。)
- 設置場所は、基礎工事の水はけが良い所で行なってください。(ベース部、錆発生の原因になります。)
- 組み立て作業は、手袋等で保護し、組立説明書の手順通りに安全に行なってください。

※ 5000N / ㎡ (500kgf / ㎡) 約 1m の積雪に耐えます。※

取扱い・組み立て説明書

多目的万能物置

アイディア次第でいろんな用途に

耐雪くん

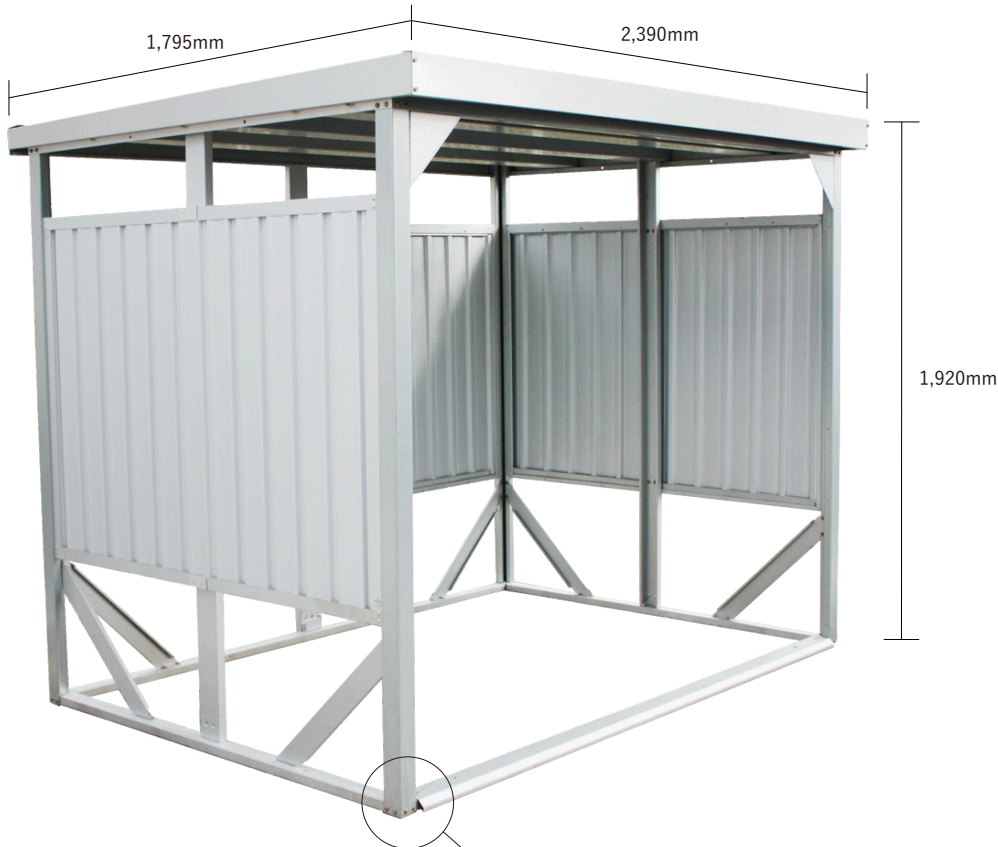
【DMS-10】

全幅:2,390mm/奥行:1,795mm/全高:1,920mm

この度は、多目的万能物置をお買い上げいただき誠にありがとうございます。この説明書をよくご覧になってから組立ててください。

- 組み立て前に各部の形状、部品数量が揃っているか確認してください。
- スチール製の為、組み立てる際はケガをしないように手袋などを着用してください。また、作業は必ず2人以上で行なってください。

ゆったり余裕のスペース!!使い方は無限大!!



※写真はDMS-10です。

約1.15坪

洗濯物干し場

簡易休憩所

自転車・バイク物置場

作業場・農機置場

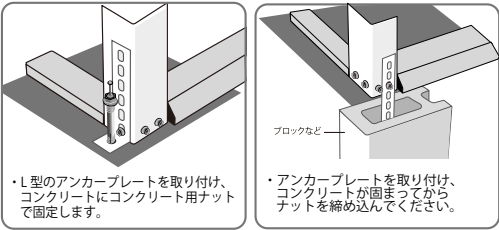
露店小屋・仮店舗

自治会
町内会 公認ゴミステーション

部材名	材料	鉄板厚さ
ベース	ガルバリウム鋼板	1.6 mm
屋根・壁	ガルバリウム鋼板	0.5 mm
屋根周り	塗装鋼板	1.0 mm
縦柱他	ガルバリウム鋼板	1.6 mm

※転倒防止の為、アンカー工事は必ず行ってください。

- 幅・奥行き・深さとも約25cmの穴を掘り、コンクリートを流し込んでください。(4ヶ所)
- 組み立て 及び アンカー工事費別途



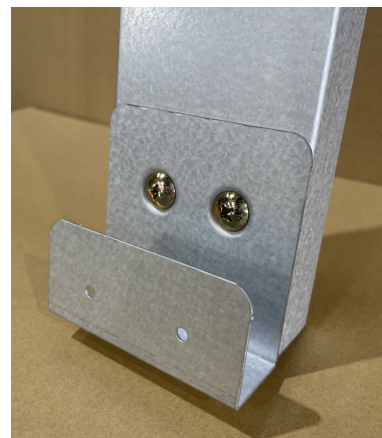
【説明書⑥の補足】（画像は全てロングです）

・中間柱の組立①

中間柱の下段にC型金具の溝を上にして、
右の図のようにトラスビス (6×10) を刺し、
裏側からフランジナットで取り付けてください。(2ヶ所)

(注)

- ・2本とも同じ手順で取り付けてください。
- ・波板がショートの場合、C型金具は中段に付きます。



・中間柱の組立②

中鴨居 (2) と中間柱を右の図の向きで取り付け、
トラスビス (6×25) で1本につき4ヶ所
取り付けてください。



【説明書⑬の補足】

側面パネルは裏面に記載しているように取り付けます。
側板は後方からまず1枚取り付けますが
中間柱が重なり2枚目に取り付けにくい為、
前方の方に1枚分ほど移動させてから
2枚目を取り付けます。

⑨パネルの角波 (波板の凹凸) 1段分だけ
重ね合わせて取り付けてください。

全てのパネルを取り付けた後、
最後に⑮側面胴縁 (下)、⑭側面胴縁 (上) と
C型金具をタッピングビスで
計8ヶ所取り付けてください。



【補強板の取り付け方】

外側から縦にタッピングビスで
1本につき4ヶ所を止めてください。
(横胴縁・後胴縁に穴が開いています。)



【説明書⑪の補足】

中間柱に取り付けている下段のC型金具の上に
⑮側面胴縁 (下) を置き、⑬縦胴縁を⑮側面胴縁 (下)
の中に入れ、前柱・後柱にタッピングビスで
取り付けてください。

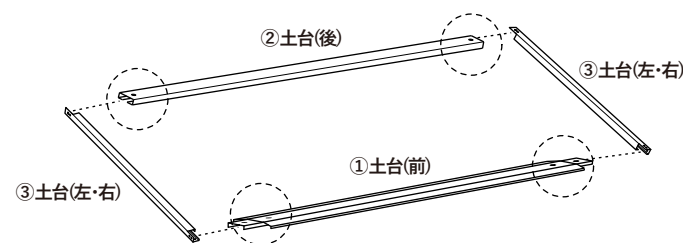
次に⑭側面胴縁 (上) を⑬縦胴縁に乗せるように
タッピングビスで計8ヶ所取り付けてください。

最後に中間柱に上段のC型金具を
取り付けてください。
(トラスビス (6×10) とフランジナット 2個ずつ)



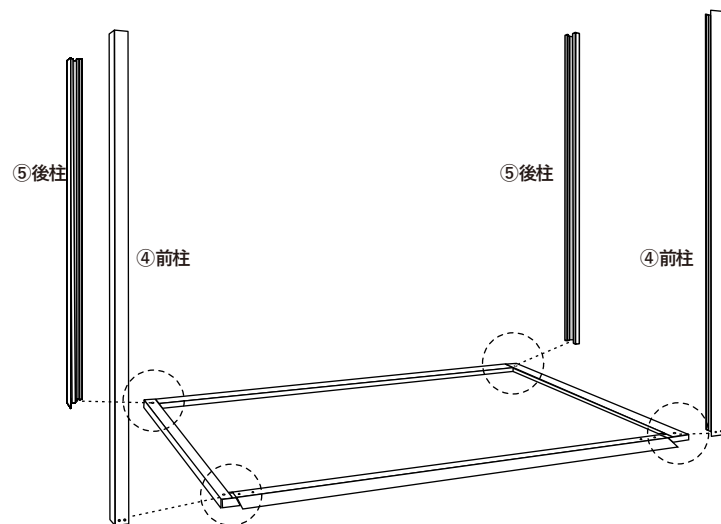
1 地面をならし、土台部品①(前)・②(後)・③(左・右)を水平に設置し、(A)で取り付けます。

(小物部品-(A))  × 4



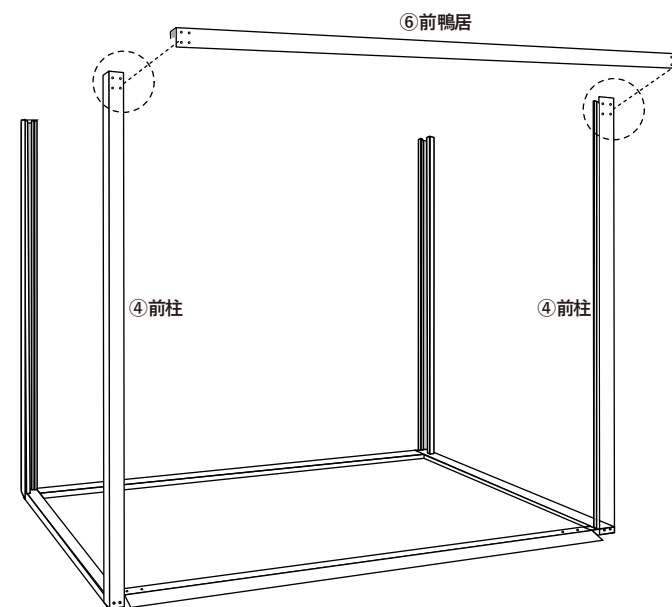
2 ④前柱(左・右)と⑤後柱(左・右)を(A)で取り付けます。

(小物部品-(A))  × 16



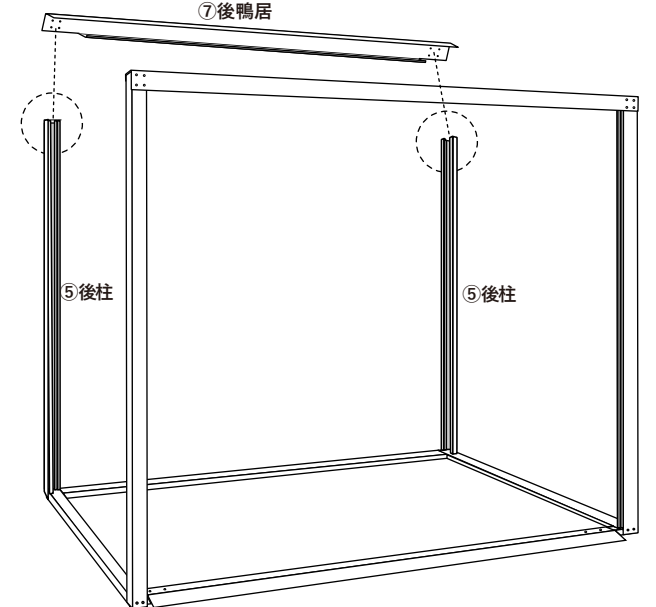
3 ⑥前鴨居を④前柱(左・右)に(A)で仮留めします。(本留めは⑥の時)

(小物部品-(A))  × 8



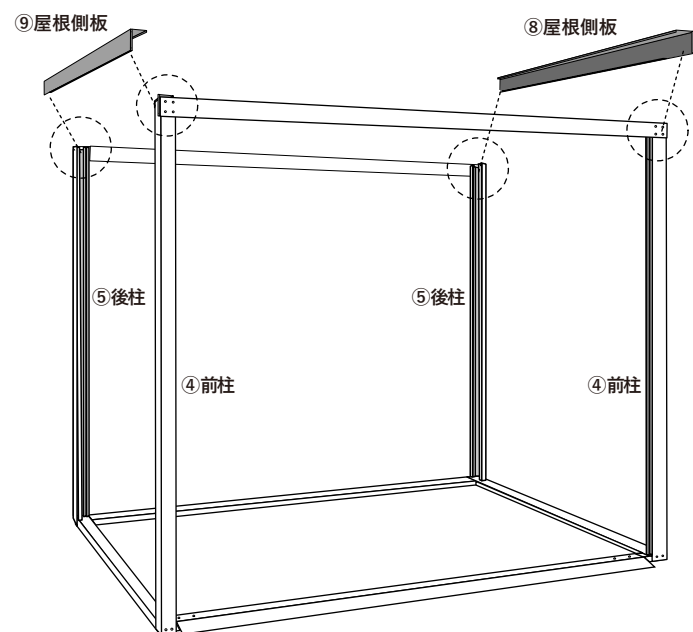
4 ⑦後鴨居を⑤後柱(左・右)に4ヶ所ずつ(A)で取り付けます。

(小物部品-(A))  × 8



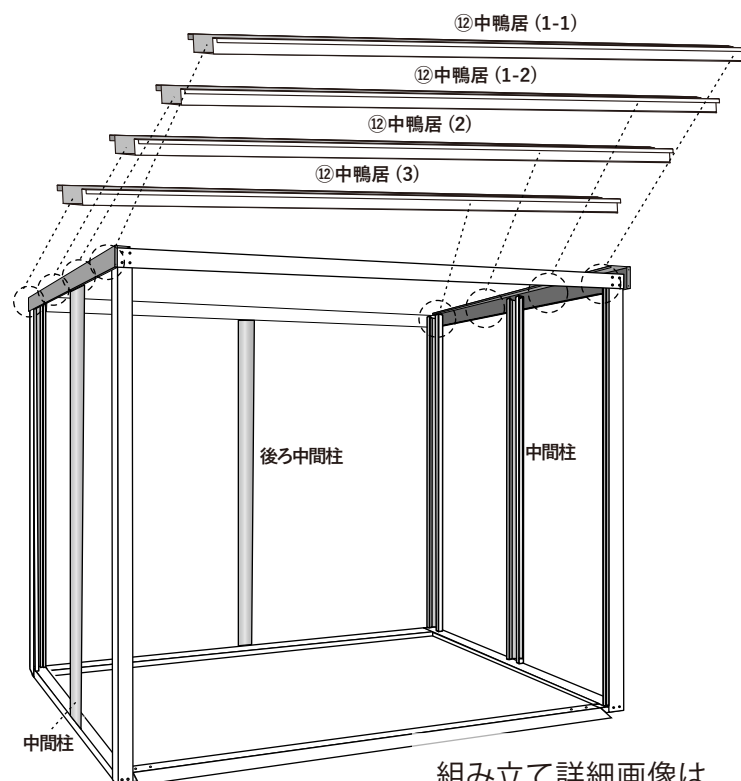
5 ⑧・⑨屋根側板(左・右)を④前柱・⑤後柱の4つあるネジ穴の下の2つに(A)で取り付けます。

(小物部品-(A))  × 8



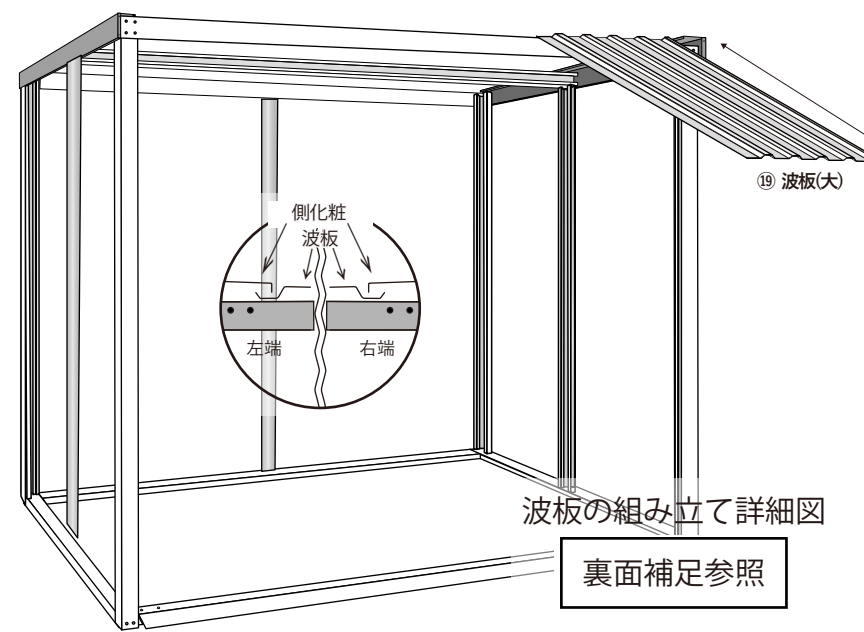
6 ⑫中鴨居(1・2・3)をナットがついている方を下にし、⑧・⑨屋根側板(左・右)の長穴に合わせ(A)で取り付けます。同時に左右と後ろの中間柱も取り付けます(別紙参照)。

(小物部品-(A))  × 12



組み立て詳細画像は別紙に記載しております。

7 ⑰波板屋根パネルを裏面補足の順番で⑥前鴨居と⑧・⑨屋根側板の隙間からスライドさせながらのせてください。



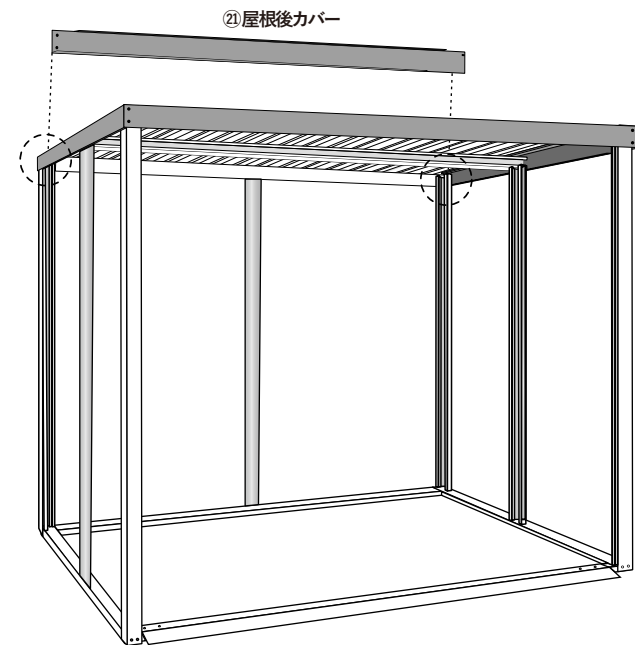
8 ⑥前鴨居の隙間にフレンジナットを入れ、手で押さえながら(A)で⑧・⑨側板の前に⑳屋根前カバーを取り付け、⑰波板屋根パネルを㉑屋根前カバーに当たるまで後方から押してください。

(小物部品-(A)・フレンジナット)  × 4  × 4



ビスの穴位置がずれる場合、締めつけているビスをもう一度緩めてから合わせていただきますようお願い致します。地面、柱が平行でないとビス位置が合わない場合があります。

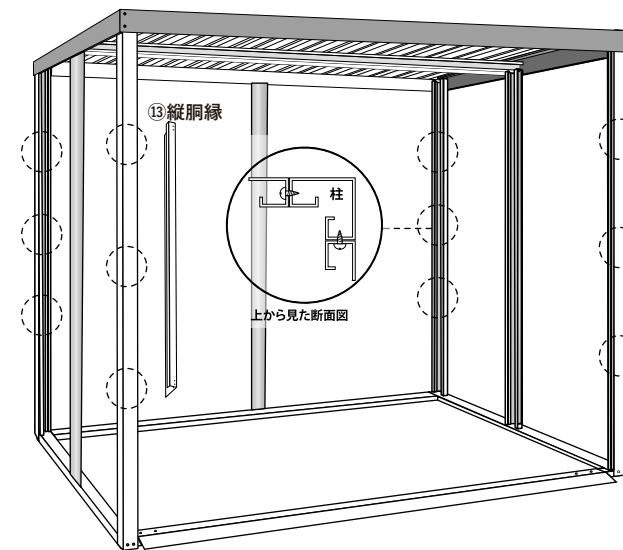
- 9** ②①屋根後カバーを⑧・⑨側板の後ろ部分に (A) で取り付けます。
(小物部品-(A)・フランジナット)  × 4  × 4



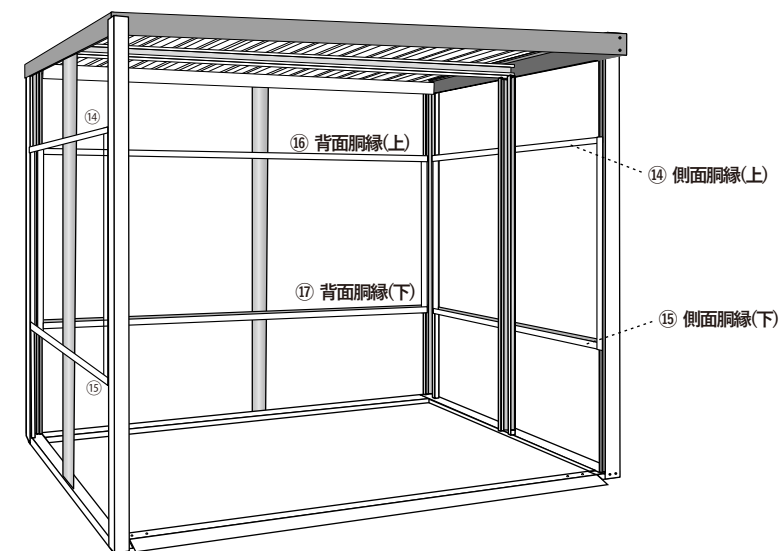
- 10** ②⑤波板屋根パネル押えを⑧・⑨側板の上から (B) で取り付けます。 左2ヶ所 右2ヶ所
(小物部品-(B))  × 12



- 11** ⑬縦胴縁を (B) で取付けます。
(小物部品-(B))  × 18

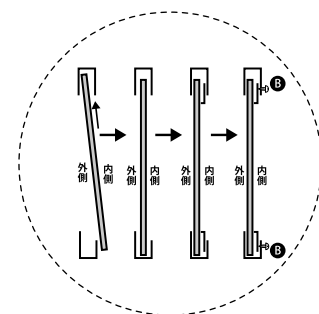
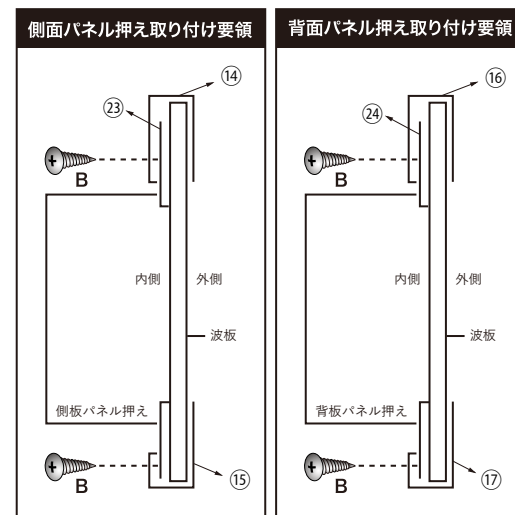
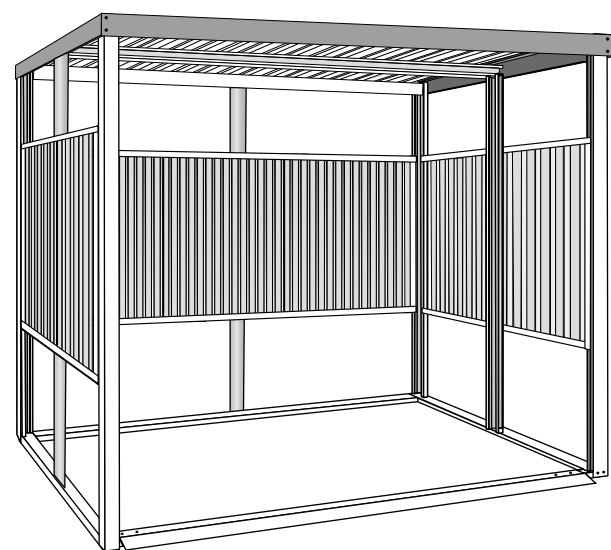


- 12** ⑭側面胴縁(上)、⑮側面胴縁(下)と⑯背面胴縁(上)、⑰背面胴縁(下)を (B) で取り付けます。
(小物部品-(B))  × 42



- 13** ⑯波板を取り付け、⑳側面パネル押えと㉑背面パネル押えを入れ、(B)で固定します。(穴はなく、ビスで押して固定する。)
(小物部品-(B))  × 44

一度重ね合わせてみて、左右寸法が合わない場合は1枚・2枚の上下を逆さまに変えて入れなおしてください。有効寸法が広がります。

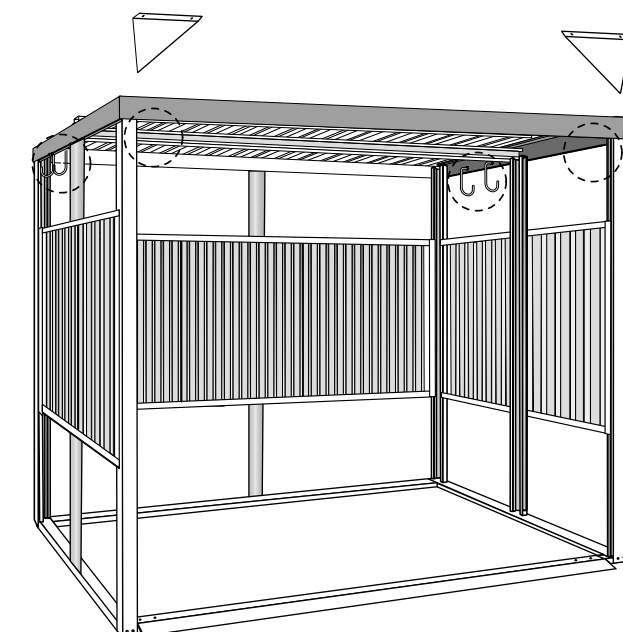


左側面を前方向から見た断面図
右側面、背面も同じ要領で行ってください。

波板の組み立て詳細図

別紙補足参照

- 14** ⑩・⑪ 柱コーナー補強を④前柱と⑥前鴨居に取り付けます。
⑧・⑨屋根側板にフックを取り付けて完成です。
(小物部品-(B)・ナット)  × 8  × 8



- 15** 筋交を土台①(前)・②(後)・③(左右)と④前柱(左・右)・⑤後柱(左・右)の四隅に(A)で取り付けて完成です。
(小物部品-(A))  × 24  × 6

